

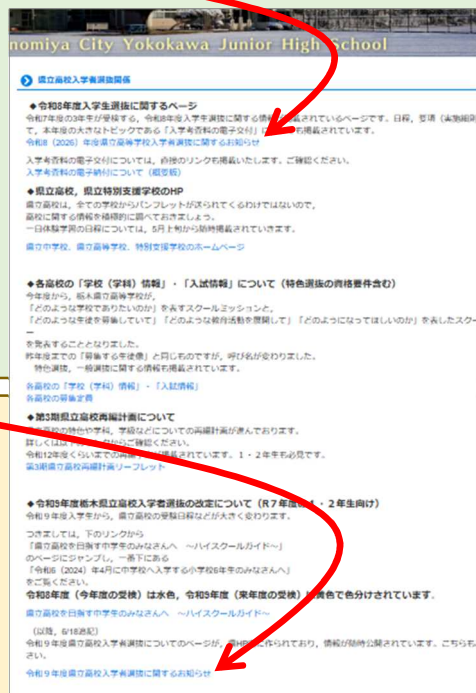


### ●私立高校入試事前指導について

12月18日(木)6校時に、私立高校入試事前指導を行います。いよいよあと3週間後に迫った宇都宮市内私立高校全日制の5校をはじめとして、年始から様々な入試が本格化しますが、当日までに行う準備や当日の過ごし方等について全体で説明します。

### ●栃木県立高等学校入学選抜における受検機会の確保について

11月18日付で、栃木県教育委員会より「栃木県立高等学校入学選抜における受検機会の確保について」の通知がありました。各種感染症や月経随伴症状に伴う重篤な症状を呈する者など、本人に帰責されない合理的な理由により、本検査当日に別室での受検ができない者について、所定の手続きをすることによって受検の機会が確保されるものです。申請方法や日程等の詳細は、本校HPの「進路情報」にある「県立高校入学選抜関係」の一番上に「令和8(2026)年度県立高等学校入学選抜に関するお知らせ」からご覧ください。



### ●令和9年度入試に関わるリーフレットの掲載について

進路だより第6号でも、今の中学2年生からの県立高校受検についてご案内しましたが、本校HPの「進路情報」にある「県立高校入学選抜関係」の一番下には、「令和9年度県立高校入学選抜に関するお知らせ」へのリンクが貼ってあります。

そこに入ると、「入学選抜の要項等」というトピックに、日程や要綱、入試情報(特色選抜資格要件含む)が掲載されていますが、新たに「学力検査時間割及び出題方針」や、入試制度が変更になる概要を示したリーフレットも掲載されています。今の中学2年生からは、県立高校の入学考査料だけでなく、出願もインターネット出願になることや、選抜方法の様々な変更点が簡潔に示されています。今のうちに情報を収集しておくことをお勧めします。

## 今のうちに知っておこう。入試のアレコレ。

### ●単願？併願？ ～そもそも、高校受験をする理由～

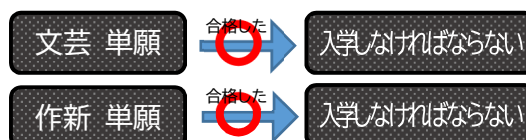
高校を受験する理由は無論、その高校に「入学したいから」です。逆を言えば、「入学しない人は受験しない」のが一般的です。しかし、1校しか受験しないと、不合格だった時には進学先がなくなってしまいます。そのため、栃木県内の私立高校全日制は、**全て併願の制度を導入しています**。しかし、県外の有名私立高校には、併願がない高校もあります。「併願」って、ありがたい制度ですね。

**単願は、その高校に合格したら必ず入学する条件で受験する方法です。**そのため、必ず入学することを確約している「単願受験者」に対して加点をする私立高校があります。

**併願は、その高校に合格したとしても、他の高校に入学することが許される受験方法です。**そのため、「併願受験者」のボーダー得点を高く設定している高校もあります。

ちなみに、右の図のような場合には、どちらかの約束を破ることになるので、こういった受験方法は認められません。**単願は、同時に複数校受験できない、ということです。**

### 2校を単願にすることはできない



両方合格した場合、どちらにも入学しなければならないが、それは不可能なので2校以上を単願にすることはできない